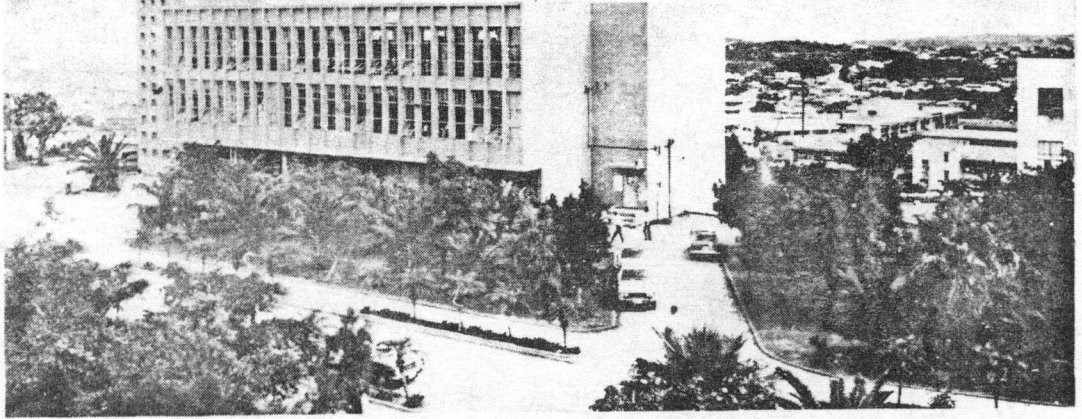


びぶりお



VOL. 7 NO. 2 The University of the Ryukyus Library Bulletin 1973.4.25.

学術文献複写について

一階複写室は、四階雑誌室から遠く、利用者間に不便だとの声がありました。今度ミニコピーフィッシュカメラプロセサー並びにミニコピーリーダープリンターの購入に伴い玄関脇に増築されたプレハブ(一部二階)の一階に移動しました。

新複写室は三階西側のテラス(玄関を入れて左側)より入り、図書受入荷解き室を通過して奥の方にあります。なお新複写室の二階は新聞閲覧室に使用の予定です。

これを機会に複写設備、利用方法、料金等を紹介したいと思います。

複写設備

◎ ミニコピーフィッシュカメラプロセサー

マイクロフィッシュフィルム撮影及び自動原像機で、1枚のフィルム(10.5cm×14.8cm)に60コマ撮影可能(新聞一頁大なら30コマ)、従来のロールマイクロフィルムに較べ保管、検索、利用に便利である。

◎ ミニコピーリーダープリンター

マイクロフィルム並びにマイクロフィッシュフィルムのリーダープリンターで、スクリーンで読みながらA4版のコピーがとれる。

◎ ゼロックス電子複写機

図書、雑誌等より複写可能。サイズB4版。

◎ エレファックス電子複写機 (主にオフセット印刷の原紙製版に使用)

図書、雑誌等より複写可能。被写体サイズB4、原紙サイズB4、縮小拡大率0.7~1.4倍。

◎ A、B、ディック オフセット印刷機

上記エレファックス電子複写機と併用して、教材の印刷に利用されている。

◎ リソーフアックス製版機

鉛筆又は製図用黒インクで書かれた1枚もの原稿又は黒色1枚もの印刷物より孔版印刷用原紙が作成できる。騰写版、輪転機にかければ大量にコピーができる。

ミニコピーリーダープリンター利用方法

リーダーのみの場合は複写係に申出ればよい。複写をする場合は文献複写申込書が必要である。

複写申込手続

複写室又は学部事務室備付の文献複写申込書に所要事項を記入、文献を添え複写室に申出ればよい。なお校費より支出

の場合は学部事務室の会計係、事務長の認印が必要です。図書館では1ヶ月分をまとめて学部ごとに予算移替手続をとります。

学外への文献複写依頼

文献複写申込書(国立大学は全国同一形式)に記入して、参考調査係に申出れば、図書館でお世話します。但し複写料金の送金手続は申込者負担。

複写料金

複写料金は国立大学の場合全国统一されており、下記のとおりとなっています。

注: 校費支弁の場合本学では、ゼロックス及びオフセット印刷については下記の特別料金になっています。

ゼロックス 1枚 15円

オフセット印刷 原紙1枚につき 50円

(但し印刷用紙は申込者負担)

「琉球大学附属図書館文献複写規程」は裏面にあります。

琉球大学附属図書館“びぶりお”オ7巻2号〔通号25号・
臨時増刊号〕

1973年4月25日発行 編集兼発行人 平良 恵仁
沖縄県那覇市当蔵町3丁目1番地 Tel. 34-0101〔内333〕

第5編 附属図書館（琉球大学附属図書館文献複写規程）

別表

	区分	料金	備考
1	マイクロフィルム方式による文献複写		
イ	基本料金 1件につき	50円	
ロ	ネガフィルム撮影料		
	1コマにつき		
	学外者の場合	10円	
	学内者の場合	8円	
ハ	特殊撮影料 1コマにつき	2円	和漢書で特別な技術を要するものについてネガフィルム撮影料に加算する額をいう。
ニ	複写用印画紙による引伸料 (リーダープリンターによるものを含む)		
	△5版 1枚につき		
	学外者の場合	25円	
	学内者の場合	20円	
	□5版 1枚につき		
	学外者の場合	40円	
	学内者の場合	30円	
	△4版 1枚につき		
	学外者の場合	50円	
	学内者の場合	40円	
	□4版 1枚につき		
	学外者の場合	70円	
	学内者の場合	60円	
2	電子複写方式による文献複写		
	B4版 1枚につき		
	学外者の場合	35円	B4版以下の用紙を使用した場合もB4版の料金とする。
	学内者の場合	30円	

(※ 通信運搬費は、文献複写の依頼者において実費を負担するものとする)